

被災された皆様に お見舞い申し上げます

8月18日未明から19日にかけて
台風10号の接近に伴う大雨に見舞われ、
本町でも住宅被害、農業・林業被害のほか、
土砂流失・路肩決壊等の土木被害、
さらには断水や停電など、
多大な被害が発生いたしました。
8月23日までの集計によると、
被害総額は約7億7,400万円に達し、
今後さらに増加することが見込まれております。
多大な被害を受けられました町民の皆様に対しまして、
心からお見舞いを申し上げます。

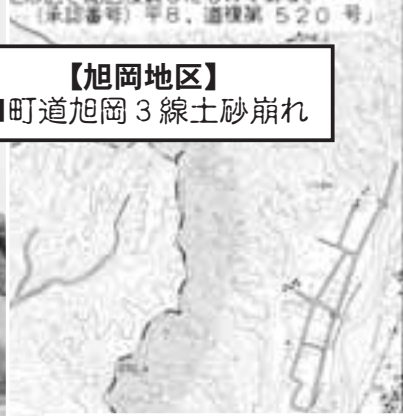
8.18集中豪雨



【春日地区】
■水田(水稲等)土砂流入



【旭岡地区】
■町道旭岡3線土砂崩れ



【有明地区】
■オブスケ川埋塞



【生田地区】
■水田(水稲等)土砂流入



【花岡地区】
■オルイカ川氾らん



8.18集中豪雨による被災状況【鵺川地区】

▷総雨量310^{ミリ} /▷最大時間雨量57^{ミリ} /▷避難人数131人 /▷断水被害2,200世帯 /▷床上浸水5戸 /▷床下浸水62戸 /▷農業被害433.4% /▷作物被害額約3億4千万円 /▷町道被害件数76件 /▷町道被害額約1億7千万円 /▷河川被害件数29件 /▷河川被害額約1億4千万円

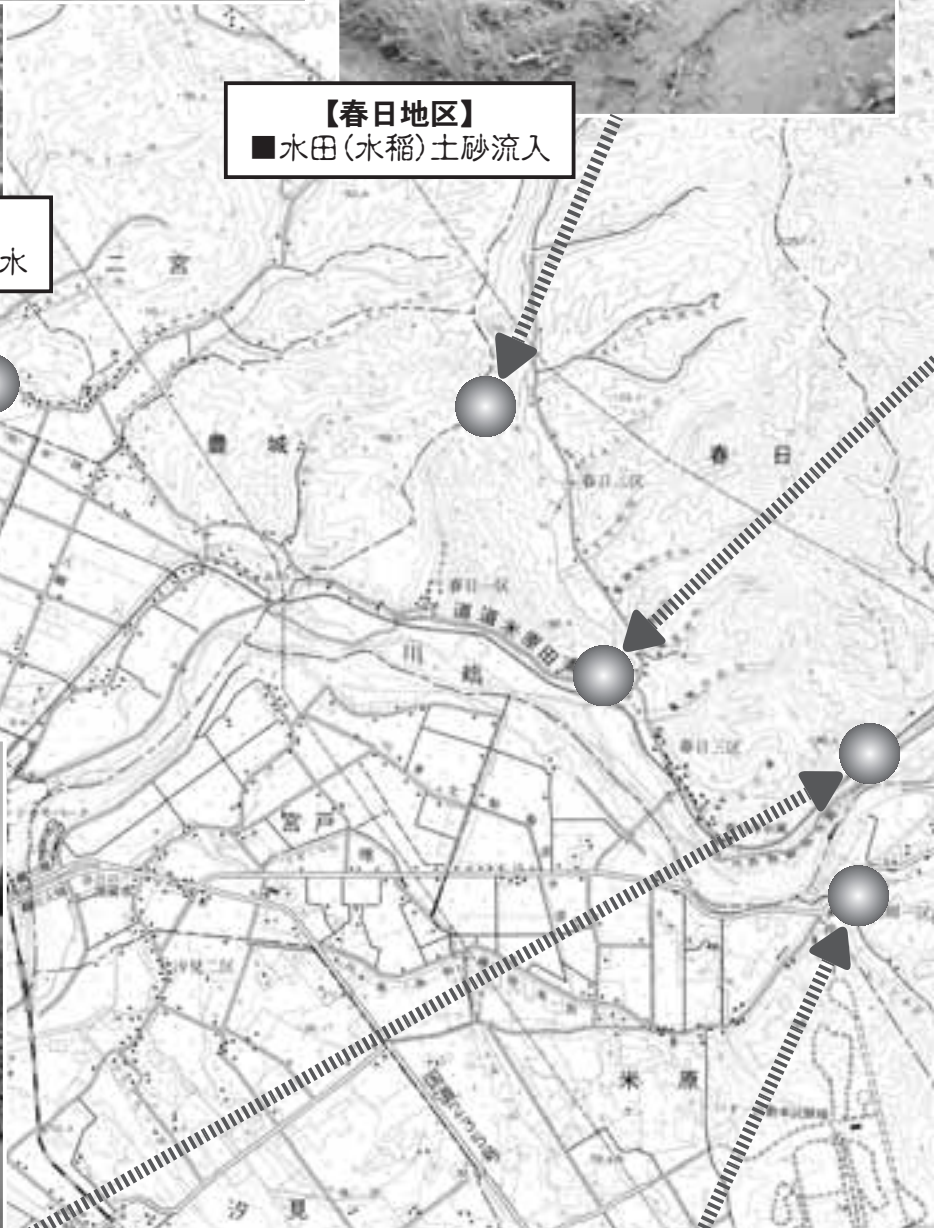
※上記の被害状況の数値は、8月23日までの調査の概算数値のため今後変動があります



【田浦地区】
■ 転作田(花き)浸水

【春日地区】
■ 水田(水稲)土砂流入

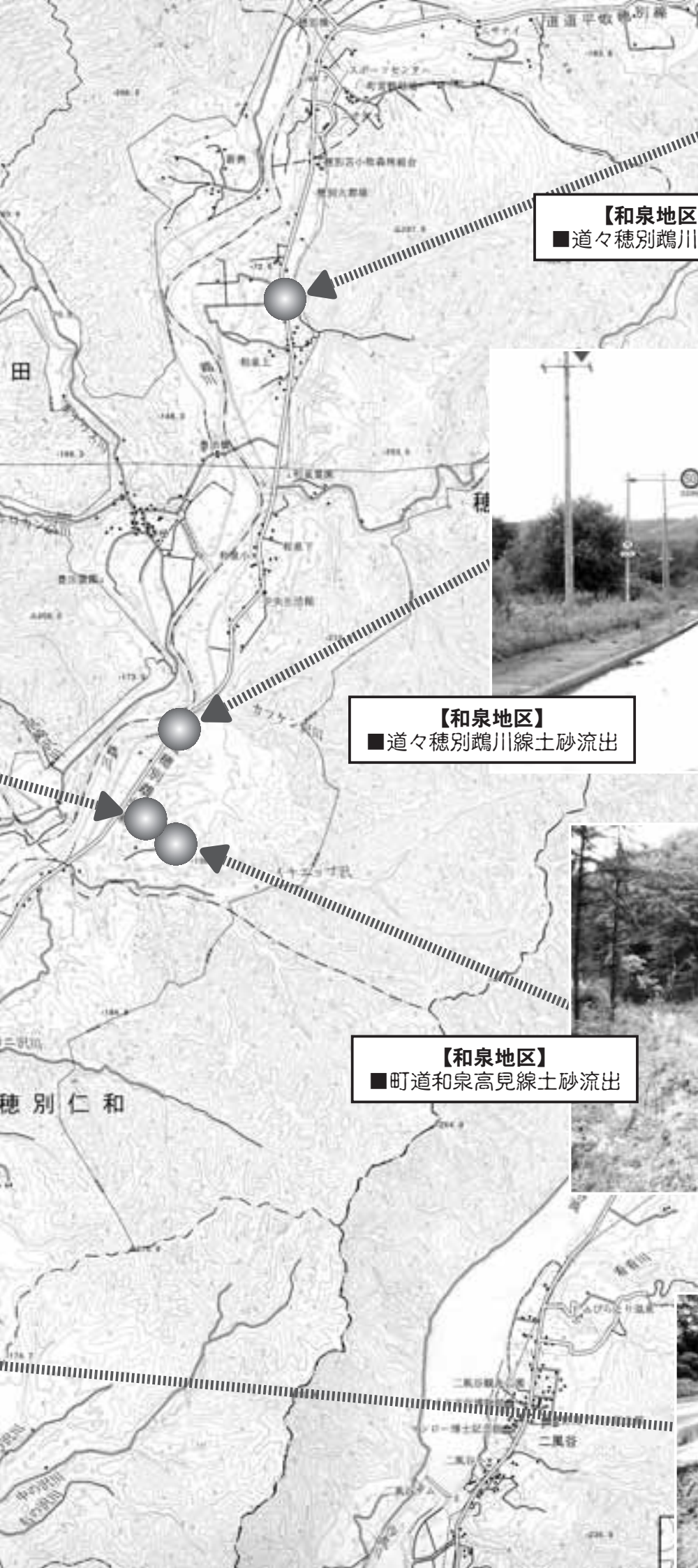
【二宮地区】
■ 転作田(キャベツ)冠水



春日地区】
■ 導水管破損

【花岡地区】
■ アツベツ川氾らん





【和泉地区】
 ■道々穂別鵠川線冠水



【和泉地区】
 ■道々穂別鵠川線土砂流出



【和泉地区】
 ■町道和泉高見線土砂流出

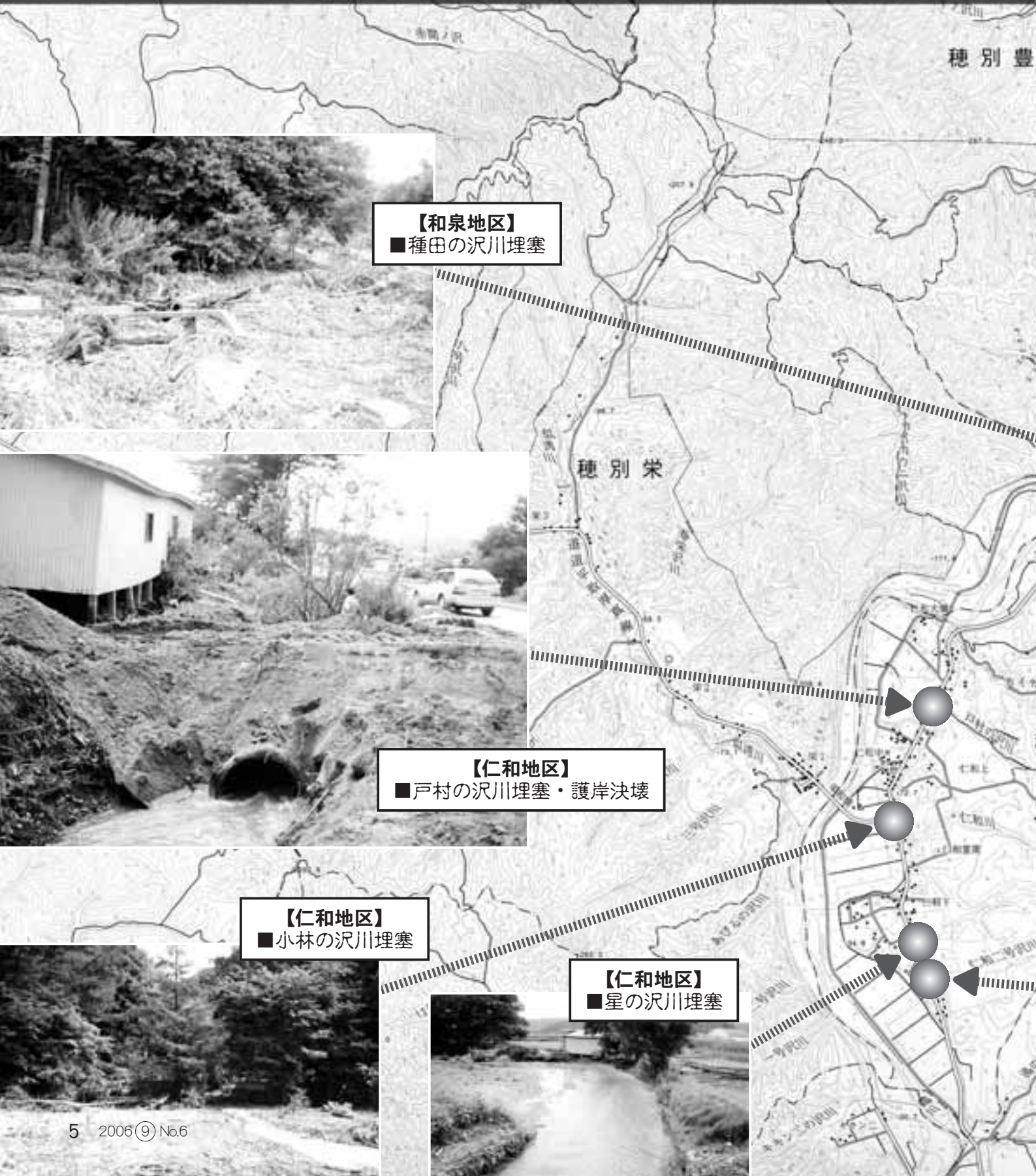
【仁和地区】
 ■仁和2号沢川埋塞



8.18集中豪雨による被災状況【穂別地区】

▷ 総雨量279^{ミリ} /▷ 最大時間雨量34^{ミリ} /▷ 避難人数13人 /▷ 床下浸水20戸 /▷ 農業被害297.3^{ヘクタール} /▷ 作物被害額約6千200万円 /▷ 農業用施設被害件数22件 /▷ 町道被害件数47件 /▷ 町道被害額約2千400万円 /▷ 河川被害件数44件 /▷ 河川被害額約3千800万円

※上記の被害状況の数値は、8月23日までの調査の概算数値のため今後変動があります



競技

第23回 穂別

流送ま

つり



夏の風物詩、穂別流送まの2日間、ふれあい公園を会場に開催されました。昨年、川の増水により路上での開催を余儀なくされたまつりのメインイベント「全道人間流送競技大会」は、晴天にも恵まれ、町内外から参加した全14チームが、川の中を豪快に水しぶきを上げながら疾走する姿に観客から大きな歓声が上がりました。

競技の結果、一般部門では「JAとまこまい広域青年部穂別支部」が常勝チームというプレッシャーをはねのけて、見事大会7連覇を達成し、賞金25万円を獲得しました。また、小学生部門は「穂別小6年」チームが、女子部門は「高校生の「なごみ」チーム」がそれぞれ優勝しました。

丸太切り大会結果

優勝	纏太鼓	3分 35秒 88
準優勝	丸重清川A	3分 52秒 67
3位	穂別苫小牧森林組合	4分 46秒 00
4位	道東道 Highway	5分 07秒 95
5位	こんどこそ愛誠会	5分 10秒 46
6位	木ッコリーズ	5分 41秒 00
7位	まるしげきよかわB	5分 47秒 45
8位	今井さんと愉快的仲間たち	6分 04秒 07
9位	老☆キック	6分 25秒 31
	SEXYガールズ	タイムオーバー
	ひざのうらくろすけ	タイムオーバー
	石川さんとその組員	タイムオーバー

第23回全道人間流送競技大会結果

■小学生部門		
優勝	穂別小6年	2分 55秒 60
準優勝	穂別小5年	4分 41秒 88
■女性部門		
優勝	なごみ	2分 05秒 80
準優勝	オールチャイナーズ	3分 13秒 70
3位	こんどこそ愛誠会	7分 52秒 00
■一般部門		
優勝	JAとまこまい広域青年部穂別支部	1分 44秒 05
準優勝	穂別苫小牧森林組合	2分 23秒 38
3位	ケータイ依存症集団	2分 33秒 66
4位	銀河鉄道&舟っ子	2分 42秒 78
5位	穂別総合失笑	3分 16秒 35
6位	押忍!へんつしゅい!空手チーム	3分 22秒 06
7位	急行たんぼぼ	4分 49秒 62
8位	こんどこそ愛誠会	5分 42秒 55
9位	道東道 Highway	5分 49秒 93



送流



29

日の前夜祭は、穂別小学校児童による鼓笛演奏からスタート。優雅なフラダンス、躍動感あふれるよさこいソーラン、迫力満点の纏太鼓とステージ上で次々と繰り広げられるショーに観客からたくさん拍手が送られました。

また、出店の方もビール、焼き鳥、かき氷などを求めるお客さんが列をつくり、大忙しの様子。

前夜祭のしめくくりは、鶴川河川敷で上げられる花火大会。小雨がぱらつく中、集まった大勢の観客から、夜空に大輪の花が描かれるたびに、大きな歓声が上がりました。

丸太切り



流

送まつりの定番アトラクションとなった「丸太切り大会」。今年は、伊達市、豊浦町からも参加があり、全12チームがタイムを競いました。

直径約30センチの丸太を1チーム5人が順番に切り落としていくこの競技は、とにかく体力勝負。腕と肩に襲いかかってくる疲労と戦いながら、一生懸命のこぎりを引く選手たちに、目の前で見ている観客から「がんばれ！がんばれ！」と声援が送られていました。

穂別地区の豊かな森林の魅力を満喫 親子ふれあい体験でオリジナルの手作りイスを製作

8月3日、穂別地区の民有林などを会場に親子ふれあい森林体験が開催されました。この体験は「穂別の森林にふれ、森林の大切さを知ってもらいたい。」という願いを込めた穂別苦小牧森林組合と子ども育成連絡協議会連合会が共催する恒例行事。鶺鴒川・穂別両地区から約50人の親子が参加し、最初にカラマツの枝打ちを体験。ヘルメットをかぶった参加者はのこぎりを手にいざカラマツ林へ。普段、手にすることのないのこぎりに悪戦苦闘し、汗だくになりながらカラマツの堅い枝を切り落としまし

た。次に体験したのは枝打ちロボットの実演。リモコンを操作し、ロボットが次々に枝を切り落としていく早さに子どもたちの目はくぎ付けでした。枝打ち体験で、のこぎりの使い方も随分上達した子どもたちは、その後の丸太切り競争で真剣勝負。そして最後は手作りのイス製作。職員やお父さんなどの力を借りながらも、のこぎりや金づちを使い、約1時間かけてようやく完成させました。閉会式では完成した自作イスに満足げに座っている子供たちの笑顔が印象的でした。



↑景目をかけた丸太切り競争で真剣勝負



↑カラマツの枝打ち体験



↑自分でリモコン操作をしてロボットを動かした枝打ちロボットの实演

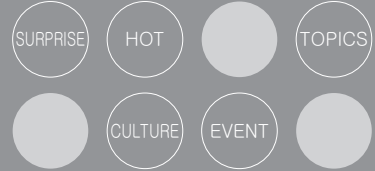


↑イスの手作り体験



↑自分の力で作り上げたイスに大満足

むかわ NEWS FLASH



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☑本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☑穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2111

7月25日

AGREEMENT

町民の安全・安心のため 災害時の協力体制を確立

町とむかわ建設協会(相田準一会長)は7月25日、「災害時協力体制に関する実施協定」を結びました。この協定は、災害時に公共施設の被害調査や応急対策を互いに協力・連携することにより、災害の拡大防止と被災施設の早期復旧のために結ぶ防災協定。協定期間は翌年3月31日までですが、毎年更新される予定。山口町長は「災害時の協力体制に感謝。住民の生命や財産を守るには町の対策だけでは限界。建設協会が持つ知識や技術などはとても心強い。」と感謝の意を表しました。



締結式で握手をする山口町長と相田協会長

7月27日

PLANT

大きく育ちますように… 鶺鴒川 I C に約80本を植樹

7月27日、日高自動車道鶺鴒川インターチェンジ入口に、ハルニレやハンノキなど約80本を植樹する「自分でできる森づくり」が開催され、町内の児童61人が参加しました。「全国建設青年の日」の記念事業として地元建設業の方々が構成する室蘭経営研究会が主催。植樹は、砂利を敷いた直径3メートルの円に樹木から種子を採取し育てた10種類の育苗を混植する「混播・混植法」という特殊な方法を使用。児童たちは「大きく育ちますように」と願いを込め大事に植えていました。



植樹の方法の説明に真剣に聞き入る子どもたち

7月28日

INSPECTION

農業用水利施設見学会 ニジマス300匹を手づかみ

町内の小中学生を対象にした農業用水利施設見学会が7月28日、鶺鴒川地区で開催されました。鶺鴒川地区管理体制整備推進協議会が主催し今年で3回目。農業に必要な水の大切さを子供たちに知ってもらうのが目的。協議会職員の説明を受けながら生田揚水機などの施設を見学し、その後、簡易プールで300匹のニジマスを手づかみする「ニジマスつかみ」を体験。職員の合図とともにプールに飛び込んだ子供たちは全身ずぶぬれでニジマスと格闘。会場は大きな歓声に包まれました。



手づかみしたニジマスを見せニコリ顔

8月4日

8月7日

MEMORIAL SERVICE

平和への願いを込めて… むかわ町戦没者追悼慰霊祭

戦没者に対し追悼の意を表すとともに、平和への願いを込めてむかわ町戦没者追悼慰霊祭が8月4日に鶺鴒川地区、7日に穂別地区において行われました。山口町長は「豊かな自然と人材に恵まれたむかわ町は住み良い故郷づくりに向けて前進しております。歴史を顧み戦禍に倒れた人々に対し、心から追悼の意を表し、今後とも明るく豊かなむかわ町を目指して、たゆまず努力します。」と式辞。午前11時のサイレンを合図に黙とうを行い、平和への誓いを新たに、参列者の献花が行われました。



祭壇の前で手を合わせるむかわ町戦没者追悼慰霊祭の様子

8月8日

STOCK

カレイの王様「^{おうちゆう}王鯨」 マツカワの稚魚を放流

幻の魚マツカワを再び食卓にと8月8日、鶺鴒川沖に稚魚3万3千匹を放流しました。カレイの王様「王鯨」のブランド名をもつマツカワは、ヒラメと並ぶ高級魚。北海道栽培漁業拠点センターが今まで培った技術で8.5割ほどに大切に育てた稚魚を鶺鴒川沖をスタートに苦小牧、白老などえりも以西の太平洋海域に100万匹を放流します。なお、来年8月7日まで胆振海区漁業調整委員会の指示により全長35センチ未満のマツカワは、遊漁者はもちろん漁業者も海に還元しなければなりません。



無事に育つようにと願い、鶺鴒川沖に3万3千匹を放流

8月10日

LOCAL COMMUNITY

協働のまちづくりに向けて 穂別地区に地域協議会発足

住民自治の充実と住民と行政の協働のまちづくりを目指して、穂別地域自治区に地域協議会が発足。第1回地域協議会が8月10日に開催されました。地域協議会は団体推薦、学識経験、公募の15人の委員で構成し、地域の個性を尊重しながら一体的なまちづくりを目指して、協議を進めることとなります。各委員も「地区のために役に立てれば」「何かアイデアが提供できれば」など住民主体のまちづくりに意欲を見せていました。なお、会長には久保田瑞真さん(穂別)が選任されました。



総合支所で開催された第1回穂別地域協議会

子どもから大人まで清流・鶴川を丸ごと体験 今年で8回目となる「鶴川・沙流川かわ塾」

カヌーによる川下りや、水生生物の調査を行い、川に親しみながら環境への知識を高める「鶴川・沙流川かわ塾」が7月31日、鶴川周辺で開かれました。町内の小学生から大人まで約80人が参加して、清流・鶴川を満喫しました。この行事は、NPO法人の水環境北海道と鶴川・沙流川交流会、町教育委員会で構成する実行委員会が主催し、今年で8回目となります。好天に恵まれたこの日、子どもたちは2～3人ずつに分かれ、新春日大橋から鶴川大橋までの約6キロの距離を川下りしました。数艇もの

カヌーが転覆しながらも、子どもたちは歓声をあげ川の流れを楽しみました。途中、休憩をとった後、レスキューロープを投げ救助する水難訓練を行い、川でおぼれた時の対処法も学びました。到着後は、びしょぬれになりながら水中に生息する水生生物の調査。ウグイやヤマメ、トゲウオ、モクズガニなどをつかまえ、「こんなに魚がたくさんいる。」と大はしゃぎ。最後に記入したアンケートには「とてもおもしろかった。」「また来年も参加したい。」という感想が多く書かれていました。

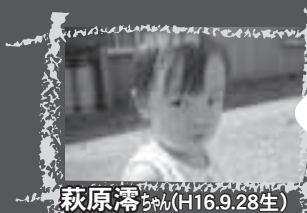


↑カヌー体験では、大人も子どもに負けずに笑顔・笑顔・笑顔

↓びしょぬれになりながらの水生生物調査



母@ちなしきさん(よし)
よく食べ、よく寝て、よく遊ぶいつも元気な航平。大きくなれ！



母@恭子さん(よし)
泣いてばかりの、懐かしいお姉ちゃん。明るくて元気な子に育つてね。

お誕生日おめでとう。今月誕生日を迎える「むかわっこ」をご紹介します。



母@智美さん(よし)
お兄ちゃんとお母さん、元気に育つてね。



母@清美さん(よし)
笑顔が可愛い結希、誰からも愛される素敵な女の子に育つてね。



母@由美さん(よし)
誰にでも愛される優しい勇仁！知らない人になつて行かないでね。



母@郁子さん(よし)
ちよつとひりわがまだけと、優しいあま良くしてね。



母@聖子さん(よし)
わが家のアイドルはイタズラさがいぞ。



母@管子さん(よし)
外で遊ぶのが大好きな悠人へ、これからはお母さん、これからは良くてね。



母@真由美さん(よし)
人の痛みがわかる優しい子に育つてね。



母@真理子さん(よし)
外で遊ぶのが大好きなリノア、持ち前の明るさを大切にね！



母@ゆきえんさん(よし)
外で遊ぶのが大好きな宏紀。健やかに育つてね。

先住民族の復興に向け活躍中の大学生 将来はアイヌ文化に携わる仕事がしたい

夢に向かって走り続ける双子姉妹



押野 里架さん

押野 朱美さん

Mukawa Human Life Interview

プロフィール

おしの あけみ
■押野朱美さん／21歳

おしの りか
■押野里架さん／21歳

むかわ町汐見出身の双子の姉妹。苫小牧駒澤大学3年生となった今春、「苫駒大アイヌ文化学生フォーラム」の代表(朱美さん)と副代表(里架さん)に就任。鶴川アイヌ文化伝承保存会の会員として地元でアイヌ文化の伝承保存活動にも励む。全国大会の常連となっている民謡が特技。

vol. 5

奥が深い先住民族文化
もつと知識を高めたい

開口一番「こんにちは！」と

元気な声で挨拶してくれたのは、苫小牧駒澤大学3年生の押野姉妹。同大学でアイヌ文化を研究する押野朱美さんと里架さんは町内に在住する双子の姉妹だ。専攻は国際文化学部国際文化学科。多様な国際文化なども学びながら充実したキャンパスライフを送る一方で、母校の鶴川中学校で生徒にアイヌの伝統楽器「ムックリ」の演奏を教えたり、アイヌの伝統儀式に参加するなど、地元でアイヌ文化の伝承保存活動にも精力的だ。

二人がアイヌ文化に強い興味を持ち始めたのは、中学生のとき。

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構の海外派遣事業に参加しカナダの先住民と交流したことがきっかけという。「当時同じくらしい年代のカナディンディアンの子の先住民族に対する価値観に大



きく影響を受けました。」と朱美さんは当時の思い出を振り返る。

4年前に「ムックリ」のアドバイザー資格を取得し、現在は苫小牧駒澤大学で「アイヌ文化学生フォーラム」の代表(朱美さん)と副代表(里架さん)として、先住民族文化の復興に向け言語や歴史文化の習得に日々研鑽している。今年5月に開いたフォーラムでは、中国、韓国の留学生と「異文化理解とは何か」をテーマに互いの文化の違いから国際問題まで幅広く討論した。

「日本の文化を説明するのが大変だったし、文化に対する考え方が全然違う。アイヌ語をはじめもつと知識を高めない」と反省する二人は学生の風貌とは対照的に大人びてみえた。将来の目標は(社)北海道ウタリ協会でアイヌ文化に携わる仕事に就くこと。目標に向かい努力を惜しまない明るい彼女たちの将来が楽しみだ。

このコーナーでは、むかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

むかわ町民の健康度は上がった？塩分や脂肪の摂り方・量は減った？

中間評価を実施中です 「健康むかわ21計画」

「生活習慣病の予防」と「こころの健康」を二本柱にした「健康むかわ21計画」。策定してから5年目を迎える今年度、計画の進捗よく状況を確認する、中間評価を実施します。いつまでも健康でいきいきと暮らすためにご協力ください。

皆さんの健康のために… 中間評価にご協力を

平成14年度に旧鶴川町において、関係機関などのご意見をいただきながら策定された計画が「健康むかわ21計画」。町民の方々が健康でいきいきと暮らせるまちづくりを目指し、「生活習慣病の予防」と「こころの健康」を大きな二つの柱に据えた10か年計画です。今年度はその5年目にあたり、鶴川地区での計画の進捗よく状況を確認します。また一方で、「むかわ町」の誕生により、行政エリアが拡大したことから今後5年間の計画を見直していくこととなります。

睡眠について、傾向や特徴を調査中です。さらに、国民健康保険加入者の受診状況を確認し、病気の原因、進行状況も把握しています。そのなかでも特に食生活については、約150人の方にご協力をいただき、3日間の食事の内容や1か月の調味料の使用状況を記入していただき、町全体の傾向を分析する予定です。ご協力いただいた方には、個人単位の調査結果をお知らせし、今後の生活の改善に活かしていただきます。いずれの調査結果につきましても、「健康むかわ21計画」の中間評価として分析に用いるとともに、今後、広報誌や各種健康教育など様々な場面で町民の方々に広く周知するとともに、健康の推進に役立てていきますのでご協力ください。

かかりつけ医の四方山話④

現在、あなたの血管は元気でしょうか！

統計では、日本人の死因の2位は心臓病、3位は脳卒中で、寝たきりになった原因の1位も脳卒中です。心臓病、脳卒中はともに「動脈硬化」により引き起こされることの多い病気です。動脈硬化の原因には、タバコ、糖尿病(境界型を含む)、高血圧症、肥満等があります。これらはほとんど症状がなく、知らないうちに身体中の血管をむしばみ、心臓発作や脳卒中を起こします。ここが恐ろしいところです。

予防には、健診を定期的に受け、なるべく早く動脈硬化の芽を摘んでしまうことが大切です。働き盛りの30歳から50歳代の方々はお忙しいせいか、なかなか健診を受診されません。また、職場健診で異常を指摘されても放置されている方も多いようです。癌と同様に動脈硬化も早期発見が大切です。どうか健診を積極的に受けてください。

このコーナーは、医療や福祉についてむかわ町国民健康保険穂別診療所医師3名がコラムを交替で担当します。

今月の担当医

むかわ町
国民健康保険穂別診療所

所長

いちき たかひろ
一木 崇宏さん



厚生年金保険の被保険者・事業主の皆さんへ

平成18年9月分から変わります 厚生年金保険の保険料率



平成16年の法律改正により、厚生年金保険の保険料率は、平成29年9月まで毎年、改定されることになっていきます。今回、改定された厚生年金保険の保険料率は平成18年9月分から平成19年8月分までの保険料を計算する際の基礎となります。

毎年0.354%ずつ
引き上げられます

平成16年の年金制度改正において、最終的な保険料水準を法律で定め、その負担の範囲内で給付を行うことを基本に給付水準が自動的に調整される仕組みである「保険料水準固定方式」が導入されたことに伴い、厚生年金保険の保険料率については、平成16年10月分(平成17年度は9月分)から毎年、0.354%(坑内員・船員については0.248%)ずつ引き上げられ、平成29年9月以後は18.3%に固定されることになっていきます。

被保険者の方	現行	H18.9月分～
一般の被保険者の方 (厚生年金基金加入者は除く)	14.288%	▶ 14.642%
坑内員・船員の被保険者の方 (厚生年金基金加入者は除く)	15.456%	▶ 15.704%
農林漁業団体の被保険者の方 (厚生年金基金加入者は除く)	15.058%	▶ 15.412%

厚生年金基金に加入する方の保険料率は？

厚生年金基金に加入している場合、厚生年金基金が厚生年金保険の給付に一部(代行部分)を国に代わって支給することになるため、国に給付する保険料を計算する際の保険料率は、厚生年金基金ごとに異なっています。

厚生年金基金に加入している方の厚生年金保険料率は「本来の厚生年金保険の保険料率」から「厚生年金基金ごとに定められている免除保険料率(2.4%～5.0%)」を控除した率となります。

今回、上記のとおり本来の厚生年金保険料率が改正されたことに伴い、平成18年9月分から厚生年金基金に加入する方の厚生年金保険料率も、次の区分に応じて

それぞれの範囲内の率に改定されます。

この保険料率は、本来の厚生年金保険料率と同様に「平成19年8月分(同年9月納付分)まで」の保険料を計算する際に用いられることとなります。

※免除保険料率については、加入する厚生年金基金にお問い合わせください。

厚生年金基金に加入する一般の被保険者の方	H18.9月分～平成19.8月分 9.642%～12.242%
厚生年金基金に加入する坑内員・船員の被保険者の方	H18.9月分～平成19.8月分 10.704%～13.304%

【図】

$$\text{厚生年金基金に加入する方の厚生年金保険の保険料率} = \text{本来の厚生年金保険の保険料率} - \text{厚生年金基金ごとに定められている免除保険料}$$

案内

guidance

**個性あふれる写真が大集合
写真展が開催されます**

北海道文化団体協議会が主催する第30回道民芸術祭・第37回胆振芸術祭「写真展」がむかわ町で開催されます。胆振管内在住者が撮影した個性あふれる作品がむかわ町に集まります。興味のある方は、この機会にぜひ鑑賞してみてください。

▼日時 9月22日(金)～24日(日)
午前10時～午後6時

▼会場 四季の館たんぼぼホール
▼問い合わせ 写真同好会「写楽」事務局(緑川博幸) ☎0145-142-14477まで

「了」承ください

町税・各種料金の再振替
町税・各種料金の口座振替は毎月末日になっております。(月末以外となる場合もありますので、各種

心の悩み、抱えていませんか。まずは相談ください。

**苦小牧保健所の
こころ♥の
健康相談**

【精神保健相談】

こころの病気に関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

9月・10月の相談日は、
9月5日(火)と
10月5日(木)です。

【思春期相談】

思春期(不登校やひきこもりなど)の悩みに関することについて、精神科医師・保健師が相談に応じます。

9月の相談日は、
9月14日(木)です。

どちらの相談も、事前予約が必要です。詳しくは苦小牧保健所へ問い合わせください。

苦小牧保健所
☎0144-34-4168

税金などの通知書をご確認ください。また、各指定日に振替できなかったお客様については、各金融機関へ再度振替を依頼しております。この場合は自動的に振替となり、お客様への通知はしておりませんのでご了承ください。

再振替日は各金融機関により異なりますので、担当課にご確認ください。なお、指定日以外での振替を希望される方は、担当課にご相談ください。

**あなたの技能試しませんか
平成18年度後期技能検定**

胆振地方技能訓練協会が主催する平成18年度後期の技能検定を実施します。あなたの技能、ぜひ試してみませんか。申請に関することや詳しい内容を知りたい方は同訓練協会までお問い合わせください。

▼受付期間
9月25日(月)～10月6日(金)

**税金・各種料金の
9月の夜間納付窓口**

穂別総合支所では、日中仕事などで町税・各種料金を納付できない方のために、毎月「夜間納付窓口」を開設しています。

9月の「夜間納付窓口」は、
9月26日(火)
になっております。

窓口の設置場所
穂別総合支所
1階 出納窓口



税金に関する簡単な相談にも応じますので、ぜひご利用ください。窓口は町民センター入口からお入りください。※事前にご連絡いただければ、上記の日程以外でも応じます。

▶問い合わせ
【支所】地域振興課
☎45-2111(内線3117)

▼試験科目 機械検査・機械保全・油圧装置調整・建築大工・配管・鉄筋施工・塗装・金属材料試験・石材加工・防水加工など

▼問い合わせ 胆振地方技能訓練協会 ☎0143-12419588まで

**発売されます
オータムジャンボ宝くじ**

今年のオータムジャンボ宝くじの発売が9月25日から始まります。

賞金

- 1等 1億5千万円×26本
- 前後賞 各2千500万円
- 2等 1千万円×26本
- 3等 100万円×260本
- 4等 5万円×3万9千本
- 5等 1万円×26万本
- 6等 3千円×130万本

発売期間

9月25日(月)～10月13日(金)

抽選日

10月18日(水)
オータムジャンボ宝くじ

収益金

オータムジャンボ宝くじ

**国民年金は
口座振替が便利です**

の収益金は、市町村数、人口および発売実績額の割合に応じて各都道府県市町村振興協会に交付された後、各市町村に分配され、市町村にとって貴重な財源となっております。

Point① 納め忘れがなく確実!

保険料はあなたの預貯金口座から毎月自動的に引き落とされますので納め忘れがなく確実です。

Point② 手続き簡単で無料!

「口座振替依頼書」を金融機関・郵便局の窓口にご提出ください。申し込み手続きや引き落としには手数料が一切かかりません。

Point③ 省ける! 手間と時間

混雑しがちな窓口へ毎月訪れる手間と時間が省けますのでお忙しい方にはとても便利です。

▶問い合わせ 苦小牧社会保険事務所 ☎0144-36-6131



案内

guidance

手続きは簡単で安心です

「国の教育ローン」の利用を

「国の教育ローン」は、教育のために必要な資金を融資する公的な制度です。大学、短大、専修学校、高校などの入学時に必要な費用や家賃、学習塾費用、パソコン購入費、国民年金保険料など幅広く使えます。手続きは簡単。安心してご利用ください。

▼対象 大学、短大、専修学校、各種学校、高校などへ入学・在学される方の保護者または本人で、世帯の間収入が990万円(事業所得者については770万円)以内の方

▼融資額 学生一人あたり200万円以内

▼返済期間 10年以内

一緒にさわやかな汗
流しませんか。



穂別ミニバレーボール協会が主催する女性チームのミニバレーボール大会「レディースミニバレーボール大会」を今年も開催します。

▶日時 9月27日(水)～28日(木)
午後6時50分～9時(両日とも)

▶会場 穂別スポーツセンター

▶内容

- ①1日目 予選リーグ戦
②2日目 決勝リーグ戦

▶対象 学生を除く町内の女性チーム

▶参加料 1チーム2千円

▶申込期限 9月20日(水)

▶申込先・問い合わせ 穂別ミニバレーボール協会事務局(【支所】地域振興課内)45-2111(西)まで

※交通遺児家庭、母子家庭の方は11年以内

▼使途条件

①学校納付金(入学金、授業料など)
②受験にかかった費用(受験料、交通費、宿泊費など)

③アパート・マンションの敷金、家賃など

④学習塾費、教科書代、学習用品費、パソコン購入費、通学費用、国民年金保険料など

▼利率 年2・45%(固定)

※平成18年8月10日現在

▼返済方法 元利均等毎月払い

※ボーナス併用返済、ステップ返済も可能

▼問い合わせ 教育ローンコールセンター 0570-1008656 (ナビダイヤル)

鵜川地区給水区域の皆様へ 水道料金等を減額します

8月18日から19日未明にかけての集中豪雨の影響で、鵜川地区上水道水源地から春日浄水場に至る導水管の一部が破損したため、鵜川地区給水区域の皆様には、断水や濁り水の発生など、多大なご不便をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げます。

このたびの断水・濁り水の発生に伴い、9月検針の水道使用水量に濁りを解消するための放水分が含まれていることから、9月分水道料金・下水道使用料の基本料金1/4分を減額調整(※)することといたしました。なお、個別に放水量の調整が必要な方は役場建設水道課まで連絡ください。

▶問い合わせ
【本庁】建設水道課水道係
☎42-2417(直通)まで

※減額調整は一般家庭の場合だと、基本料金が1600円(8㎡分)の1/4分400円(2㎡分)の減額となります。

町に変わりました

介護予防センターの管理者

高齢者などの介護予防や健康づくり事業の活動拠点「おかわ町介護予防センター」(四季の館東側に隣接)の管理は、9月1日から町が直接行うこととなりました。

したがって、地域・各団体などでのご使用の際は、事前に「本庁」健康いきがい課にて申請手続きをすることになりましたので、お間違えのないようお願いします。

▼問い合わせ 【本庁】健康いきがい課 ☎42-2415

更新の時期です

国民健康保険被保険者証

皆さんが保険診療を受けるときに必要な国民健康保険被保険者証は、9月30日で有効期限が切れます。新しい被保険者証は、9月下旬に配達記録で送付しますので、なくしたり汚したりしないよう大切に取り扱いください。保険者証を受け取ったら氏名・住所などに誤りがないか確認してください。なお、窓口交付の方については、別途通知いたします。

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課 ☎42-2414

募集

recruit

入居者募集中

町営住宅など空室あります

町では次のとおり町営住宅などの入居者を募集します。

▼募集住宅

【鶴川地区】

①洋光団地(6-1号・2DK)

②洋光団地(11-3号・2DK)

③春光団地(1-1号・3DK)

※入居時期はいつでも9月下旬。家賃・敷金・入居資格などは【本庁】建設水道課にご確認を

【穂別地区】

①和泉団地(1-3号・2DK)

②豊田団地(2-7号・2DK)

※入居時期はいつでも随時可能。家賃・敷金・入居資格などは【支所】建設課にご確認を

▼申し込み 鶴川地区で入居を希望される方は、9月15日(金)までに必要書類を確認のうえ申込先へ提出してください

▼申込先・問い合わせ 【本庁】建設水道課 42-2417 (直通)

【支所】建設課 45-2117 (直通)まで

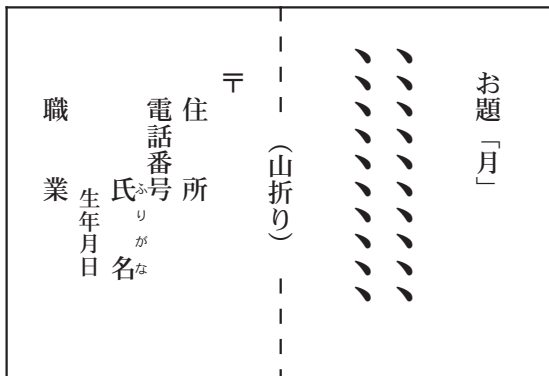


募集しています

平成19年歌会始の詠進歌

宮中で行われる新年最初の歌会「歌会始」。宮内庁では平成19年歌会始の詠進歌を募集しています。書式は半紙を横長に用いて、右半分にお題と短歌、左半分には郵便番号、住所、電話番号、氏名、生年月日などを記載してください。なお、詳しい要領、注意事項などは宮内庁ホームページ(<http://www.kunaicho.go.jp/12/dt2-08.htm>)をご覧ください。

書式図(横長)



▼お題「月」

▼詠進期日 9月30日(土)

※当日消印有効

▼宛先 「〒100-8111 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えること

※詠進歌は折って封入しても可

ただいま参加者大募集

秋を満喫できる駅伝大会

町の名物・ししゃも漁の最盛期に「第3回鶴川ししゃもファミリー駅伝大会」が開催されます。種目はマラソンと駅伝。ただいま参加者募集中です。会場には飲食コーナーと特産物販売店を設け、旬の鶴川ししゃもやむかわ和牛などを炭火で味わうことができます。

味覚とスポーツの秋をおかわ町で満喫しませんか。ぜひ、家族、友人、仲間を誘ってご参加ください。多くの参加をお待ちしております。

▼開催日時 10月15日(日)

※競技のスタート時間は大会事務局にご確認を。雨天決行

▼会場 (株)フーカム北海道自動車テストコース場

▼大会種目

【マラソン】

親子ペア(1.5km)／高校生以上

一般男子(3.0kmまたは5.0km)

／高校生以上一般女子(3.0kmまたは5.0km)／中学生男女(3.0kmまたは5.0km)／小学5・6年生男女(3.0km)／小学3・4年生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

生男女(3.0km)

▼参加資格 健康な方

※駅伝・ファミリーに参加する子どもは小中学生、マラソン・親子ペアに参加する子どもは小学3年生以下

▼参加料

【マラソン】
大人2000円／高校生1000円／中学生1000円／小学生500円／親子ペア2000円

【駅伝】

大人8000円／ファミリー5000円／高校生4000円／小学生4000円／小学生2000円

※参加料には傷害保険料含む

▼表彰 上位6位まで

※マラソン競技の小中学生は種目ごと3位まで

▼申し込み

①申込方法：所定の申込用紙(払込取扱票)に必要事項を記入のうえ、参加料を郵便振込で入金すること

②申込期限：9月20日(水)

※当日消印有効。申し込みされた方に後日「ナンバーカード引換証」を送付

▼その他 出店者とボランティアスタッフを募集中。詳しくは大会事務局まで

▼問い合わせ 鶴川ししゃもファミリー駅伝大会事務局 014514212416まで

※エントリーは鶴川ししゃもファミリー駅伝大会エントリーセンター 011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで

011-6221-1100まで



善意
goodwill II

**豪雨による災害への支援
心からお礼申し上げます**

8月18日からの集中豪雨による災害に対し、次の方々から多くの支援をいただきました。おかげさまで多くの町民に救いの手を差し延べることができました。改めて温かいご厚意に感謝とお礼を申し上げます。

自衛隊第7師団各連隊様
↓総勢76人・車両台数32台による給水活動支援



▲ご尽力いただいた自衛隊の皆様への給水活動支援

温かいご厚志に
感謝申し上げます。

ご寄付いただいた
カナディアンカヌー
とパドル



8月4日、苫小牧市在住の成田敏彦様から町へ寄付の申し出があり、受納いたしました。温かいご厚志に感謝いたします。ご厚志に那样大切にさせていただきます。大変ありがとうございました。

▶寄付者 成田 敏彦 様(苫小牧市)

▶寄付金品

- ①カナディアンカヌー… 1艇
- ②パドル… 2本

▶寄付理由 かわ塾の情報を見て、所有するのカヌーを有効に利用してほしいため

▶使用条件 社会教育事業に…

苫小牧市・安平町・厚真町様

↓総勢8人・タンク車5台による給水活動支援

有限会社 藤和鉄筋工業様

↓ポリ容器30個の支援物資の提供

ホクレン農業協同組合連合会苫小牧支所様

↓ペットボトル飲料水600本の支援物資の提供

アサヒビール株式会社北海道支社様

↓清涼飲料水(24缶入り22箱)の支援物資の提供

鶴川町商工会様

↓炊き出しの支援(カレーライス・おにぎり・おでん)

このほかにも各種活動に適切な対応・ご協力をいただきました町民の皆様をはじめ消防団、消防職員、関係機関の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。

保健
health

**一斉に新しくなります
老人保健「医療受給者証」**

町から交付される、75歳以上(一定の障がいのある方は65歳以上)の方が医療を受けるときに必要な「医療受給者証」が一斉に新しくなります。

▼対象 75歳以上の方

※昭和7年9月30日以前に生まれた方は、引き続き老人保健制度の加入者となるのでご注意ください

▼交付手続き 新しい「医療受給者証」の更新は、鶴川地区・穂別地区に分けて9月下旬に役場本庁、穂別総合支所窓口にて実施

▼持ち物 医療受給者証・保険証・印鑑

※手続きに来庁される方は、家族の方でも可。ハガキでお知らせいたしますのでご確認を

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課 4212414 / 【支所】町民課 4512114まで

4月から変わっています
入院時食事代の負担額

平成18年4月1日からその自己負担額が、「入院時1日にかかる食事代」から「入院時1食にかかる食事代」として負担することになりました。負担額は下の表をご覧ください。

住民税非課税世帯で一般の方は

*** 入院時食事代の標準負担額 ***

国民健康保険加入者	70歳~74歳		老人保健該当者	食事代(1食あたり)
	■一般(下記以外の方)	■低所得II		
■一般(下記以外の方)	■一般(下記以外の方)	■低所得II	■一般(下記以外の方)	260円
■住民税非課税世帯	■低所得II	■低所得I	■低所得II	210円 ※90日までの入院
				160円 ※90日を越える入院
			■低所得I	100円

「標準負担額減額認定証」、低所得I・IIの方は「限度額適用・標準負担額認定証」が必要です。役場の国民健康保険担当窓口で申請をしてください。



※詳しくは【本庁】町民サービス課 / 【支所】町民課まで

▼申請先・問い合わせ 【本庁】町民サービス課 4212414 / 【支所】町民課 4512114まで

保健
health

**特定疾患患者などへの支援
通院交通費を助成します**

特定疾患の方などを対象に通院にかかる交通費を助成しています。申請の際は、特定疾患医療受給者証または認定書を必ず持参してください。なお、今回の交付は、平成18年3月から8月までの6か月分となります。

▼対象

- ① 特定疾患医療受給者証または認定証の交付を受けている方
- ② 人工透析を受けている方
- ③ 精神障害福祉手帳の交付を受けている方
- ④ 町長が特に認められた方(橋本病・難治性肝炎など)

▼助成金額

1か月7千円を限度額に、医療機関所在地主要駅までの最も経済的な順路によって計算したJRの普通旅客運賃、またはバス運賃を支給

※他の法令により通院交通費の助成を受けたときは差額分の支給

▼申請方法

役場に配備している「むかわ町特定疾患患者等通院交通費助成金交付申請書」と「通院証明書」を提出ください。



▼提出期限

9月29日(金) 厳守
※期限後の提出は不可

▼問い合わせ

「本庁」健康いきがい課 課 4212415 / 「支所」保健介護課 課 4513326 まで

**助成を受け付けます
特定疾患患者の入院医療費**

特定疾患患者が入院する場合、公費負担が受けられる入院など一定条件を満たすと入院医療費の助成が受けられます。対象となる方はお早めに申請してください。なお、今回の助成は平成18年3月から8月までの6か月分となります。

▼対象

特定疾患医療受給者証または認定証を受けている方で特定疾患治療研究事業の医療費の公費負担が受けられる入院で30日以上入院している方

※人工透析などで入院している方は対象外

▼助成金額

入院にかかる経費(保険対象分)のうち、対象者が負担する額の2分1以内

※限度額は1医療機関につき、月額7千円以内

▼申請方法

対象となる方は「本庁」健康いきがい課、または「支所」保健介護課にご連絡ください

▼問い合わせ

「本庁」健康いきがい課 課 4212415 / 「支所」保健介護課 課 4513326 まで

施設
institution

**穂別博物館の
今月のイベントです**

穂別博物館の今月のイベントは次のとおりとなっています。

【自然観察会キノコウォッチング】

道民の森と一緒にキノコを探しに行きませんか。参加する方は、山の中を歩く服装でおこしください。

▼日時

9月16日(土)
午前9時30分～11時30分

※午前9時30分までに博物館前集合

▼観察場所

道民の森

▼内容

山林散策・きのこ観察

▼講師

高橋博志(博物館協力会)

▼参加料

無料

▼申し込み

事前に申し込みを

ください。

【化石クリーニング体験】

石を削って化石を取り出す作業を体験できます。出てきた化石は記念に持ち帰ることができます。参加する方は、汚れてもよい服装でおこしください。

▼日時

9月30日(土)
午後1時30分～

▼会場

化石学習館

▼内容

化石採取作業

▼参加料

無料

▼定員

10名(先着順)

▼申し込み

事前に申し込みを

【マイ・ミュージアム「私たちのお宝展」

町内の方々の創作作品やコレクションを展示します。ぜひご覧になってください。また、出展作品も募集していますので、ごししし作品をお寄せください。

▼期間

9月23日(土)～10月9日(日)

▼会場

博物館特別展示室

▼展示作品

- 割り箸でつくったアンモナイト
- 紙でつくった人形
- クビナガリユウのハンドパペット
- つくったプラモデル

▼見学科

無料

【昔のくらし体験】

今では体験することができない「昔のくらし」を体験しませんか。

▼日時

9月23日(土)・24日(日)
午後1時30分～3時(両日)

▼会場

中村記念館

▼内容

S.P.R.E.C.O.D鑑賞・まき割り・アイロンがけ

▼参加料

無料

▼申し込み

事前に申し込みを



穂別博物館に
問い合わせの
申し込みは
45-3141
まで



表彰

commendation

「しおり号」最高位賞

8月12日、安平町で開催された「2006胆振畜産共進会」において、生田在住の神田勝正さんの所有する牛「しおり号」が見事、最高位賞(経産クラス)に輝きました。本町からは27頭が出陳。全9部門のうち5部門で各部門の頂点となる1席を獲得しました。なお、本町から選出された上位12頭(10戸)が9月9日から音更町で開催される全道共進会に出陳されます。主な表彰結果は次のとおりです。

【経産クラス/最高位賞】

●牛名号 しおり号

●生産者 神田勝正さん(生田)



最高位賞

生産者 神田勝正さん

牛名号 しおり号

【経産クラス/準最高位賞】

●牛名号 みつしげ3号

●生産者 下田重光さん(春日)

【未経産クラス/準最高位賞】

●牛名号 あすか号

●生産者 神田勝正さん(生田)

「花卉園芸新聞社賞」

7月20日、道庁赤れんが庁舎(札幌市)で開催された第26回北海道切花品評会において、(尙)亀尾農園(田浦)が出品したスプレーカーネーション(品種/ロッシバール)が見事入賞しました。全道から出品された切花130点の中の23点という難関を突破しての受賞です。

表彰式は、11月30日に札幌花まつり会(札幌・パークホテル会場)で行われる予定です。

【花卉園芸新聞社賞】

▼受賞作品 スプレーカーネーション

▼受賞者 (尙)亀尾農園(田浦)

「全国子ども陶芸展」特別賞

6月に茨城県笠間市などが主催する「全国子ども陶芸展inかさま」に出品し、このたび稲里小学校の黒崎美香さん(5年生)、上村大樹さん(4年生)、山本麗光さん(3年生)の3点が見事に特別賞に輝きました。

全国887点の応募の中から特別賞には「小学1〜3年生の部」「小学4〜6年生の部」でそれぞれ13点が選出されますが、そのうちの3点が稲里小学校からの受賞という快挙となりました。

なお、受賞した作品は、8月10日から26日までの間、茨城県陶芸美術館

で開催された同展において展示されました。

【茨城県知事賞】

▼受賞作品 「秀」の一玉

▼受賞者 黒崎美香さん(穂別稲里)

ネットメロンのネットを見事に表現しています。見ているだけで、甘い香りが漂ってくるようなとてもおいしい作品になりましたね。



【空門市長賞】

▼受賞作品 「てるちかじいちゃんのおやつ」

▼受賞者 上村大樹さん(穂別稲里)

すぐに食べたくなるような作品に仕上がっています。とてもおいしそうです。



【茨城工芸会長賞】

▼受賞作品 「しいたけマンシヨン」

▼受賞者 山本麗光さん(穂別稲里)

しいたけのマンシヨンは、雨が降ると大きくなったり、切り取ってもあとから出てきたりするのかな。一度住んでみたいですね。



警察

police

9月11日は「警察相談」の日

9月11日は、警察相談専用電話「#9110」にちなんで「警察相談の日」です。警察では、皆さんの身のまわりで起きている事件・事故や生活の安全と安心に関する相談を受ける付けています。家庭内の暴力や子どもの非行、ストーカーなど不安や危険を感じていることなど、悩みごとはありませんか。

そんなときは迷わず「#9110」におかけください。

※警察相談専用電話「#9110」は短縮ダイヤルですので、プッシュ回線(公衆電話、携帯電話、PHSは利用可能。ダイヤル回線の場合は011-241-9110へ)

相談内容により、警察よりも他の専門機関に相談した方が良い場合もあります。そのほかの主な専門機関相談窓口を紹介します。

▼北海道立女性相談援助センター

☎011-666-9955

▼北海道立精神保健福祉センター

☎011-864-7000

▼苫小牧地区被害者相談室

☎0144-37-7830

▼苫小牧市消費者センター

☎0144-33-6510

※詳しくは苫小牧警察署へ



社会教育事業Ⅱ
「わんぱく広場」楽習塾

【秋のふるさと自然観察会】

きのこと探りをしながら、自然の豊かさを体感しよう。

▼日時 9月23日(土)

午前9時～12時30分

※大雨中止、小雨決行

▼集合 役場本庁舎前

※午前9時にバス出発

▼会場 春日浄水場(鶴川地区)

▼内容 秋の野山の散策・きのこと採取・きのこと汁の試食

▼講師 「ネイチャー研究会inむかわ」の皆さん・豊沢勝弘さん

▼参加料 無料

▼服装 野外で活動できる服装・長靴・帽子・雨具(雨天時)

▼持ち物 おにぎり・おしぼり・水筒・敷物

▼申込期限 9月15日(金)

【ペーパーフラット教室】

色紙でバスデー天使を作ろう。

▼日時 9月30日(土)

午前9時30分～12時

▼会場 婦人研修センター

▼内容 色画用紙を使った飾り作り

▼講師 渡辺郁子さん

▼参加料 無料

▼持ち物 はさみ・のり・定規・筆

記用具

▼申込期限 9月22日(金)

※申し込みの際は、参加者の星座の申告を

【干潟へ楽しいピクニック】

鶴川の干潟で自然を楽しもう。

▼日時 10月14日(土)

午前9時30分～午後1時

▼集合 役場本庁舎前

▼会場 鶴川河口干潟

※雨天時は婦人研修センター

▼内容 秋の渡り鳥の観察・干潟のはたらき・ネイチャーゲーム

▼講師 「ネイチャー研究会inむかわ」の皆さん

▼参加料 無料

▼服装 野外で活動できる服装・長靴・帽子・雨具(雨天時)

▼持ち物 昼食・おしぼり・水筒・敷物

▼申込期限 10月6日(金)

【楽習塾「高齢者大学」
「エコフラット教室」】

自然素材のひもを使ってバッグを作りませんか。

▼日時 9月8日(金)・15日(金)・22日(金)の全3回

午前9時30分～11時30分(全3回)

▼会場 婦人研修センター

▼内容 荷造りひもを使ったバッグ作り

▼持ち物 水入れ・使用後の牛乳パック

恵まれた森林の中を一緒に歩こう！
気持ちいいよ。



町民ウォーキング

▶日時 9月22日(金)午前9時～
※開会式9時30分～/雨天中止

▶集合 穂別スポーツセンター
▶コース スポーツセンター→穂別小牧森林組合敷地内→千熊林道→スポーツセンター(約8km)

▶参加料 無料

▶持ち物 タオル・着替え・飲料水・帽子・虫除けスプレーなど

▶問い合わせ 【支所】教育振興課 45-2113まで

共催/北海道穂別高等学校
むかわ町教育委員会

▼講師 飯塚美紀さん

▼参加料 2千円前後(材料費)

▼持ち物 はさみ・目打ち・木工用ボンド・洗濯バサミ・おしぼり・定規・筆記用具

▼申込期限 9月6日(水)

【ツールペイント講座】

自分好みのカラーでおしゃれに飾ってみませんか。

▼日時 10月11日(水)・18日(水)・25日(水)の3回

午後1時～4時

▼会場 婦人研修センター

▼内容 ①1日コース↓花台
②3日コース↓壁飾り

▼講師 林則子さん

▼参加料 1日コース・3日コースとも1500円程度

▼持ち物 水入れ・使用後の牛乳パック

▼申込期限 9月29日(金)
ツク(5枚)・キッチンペーパー

【高齢者大学基本講座】
【芸術鑑賞(雅楽)】

日本古来の楽器を使った音楽「雅楽」を味わってみましょう。事前に申し込みはおりません。一般の方もぜひどうぞ。

▼日時 10月10日(火)

午前10時～11時30分

▼会場 四季の館たんぼホール

▼内容 日高雅楽会・和田与志男会長などによる演奏鑑賞

▼参加料 無料

「わんぱく広場」楽習塾「高齢者大学」の行事に関する申し込み・問い合わせは、【本庁】社会教育課(4212487)へ。所定の申込用紙でも申し込めます。



生涯学習
lifelong education

募集しています
楽習塾の講座メニュー

教育委員会では、今まで町民の皆さんが趣味や文化に親しみ潤いのある生活を送っていただきつかけとして、楽習塾を開設し事業を行ってまいりました。平成18年度後期の事業を進めるにあたり、町民のみならずから希望する講座メニューなどを募集し、参考にしたいと考えています。

「こんなことがしてみたい!」「こんなことを教えてほしい!」という要望がありましたら、教育委員会社会教育課までご連絡ください。
※要望があった講座をすべて実施することができない場合もありますが、ご了承ください。

▼連絡先 【本庁】社会教育課 42
1 2 4 8 7 まで



「子ども軽スポーツ教室」
で一緒に遊びませんか。

子どもたちを対象にした軽スポーツ教室を開催します。体育館で様々なスポーツをして楽しみませんか。会員の子どものほか、体験入会もできます。会員以外の方は、事前にお申し込みください。

- ▶日時 9月24日(日)
午後1時~3時
 - ▶会場 鶴川町民体育館
 - ▶内容 体ほぐし運動・ボール遊び・キンボールほか
 - ▶講師 「おーぶ」指導者
 - ▶持ち物 運動靴
- ※事業の詳細は、「おーぶ事務局」(町民体育館 TEL42-2963)まで

試験
examination

中学校卒業程度の認定試験が実施されます

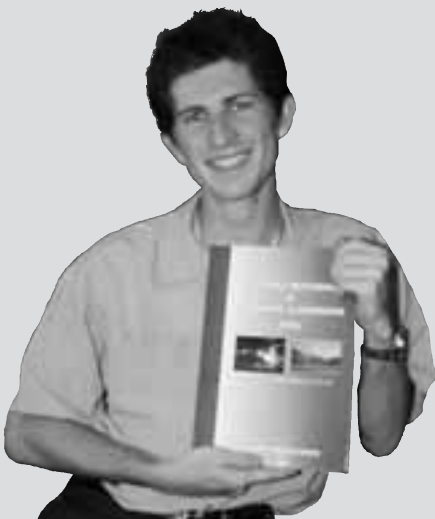
中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験を実施します。対象となるのは、①病気などやむを得ない理由により登校することができない方で、保護者が就学させる義務の猶予または免除を受けることができる方、②文部大臣が認められた方、③年度末までに満16歳以上に成る方、④日本国籍を有していない方で年度末までに満15歳以上となる方です。合格された方には高等学校の入学資格が与えられます。

- ▼試験日 11月6日(月)
- ▼願書受付期限 9月12日(火)必着
- ▼受付先 北海道教育庁生涯学習課
- ▼問い合わせ 北海道教育庁 011-231-1111

Self Introduction 【自己紹介】

穂別地区で英語指導助手をしているコーリン・クラークです。
8月にオーストラリアから着任しました。どうぞよろしくお願ひします。

コーリン・クラークさん
1981年オーストラリア生まれ。シドニー大学で分子生物学と遺伝子学を専攻し、優等卒業学位を受けて卒業。高校教師になるための研修を受け来日。25歳・血液型O型・牡牛座



My name is Colin Clarke, and I am the new Assistant Language 私の名前は、コーリン・クラークです。私は、新しい英語指導助手として、む Teacher with the Japan Exchange and Teaching programme for the かわ町の穂別地区に来ています。 Hobetsu region of the Mukawa township.

I have come from near Manly beach located in Sydney, Australia. This 私はオーストラリアのシドニーにあるマンリービーチの近くから来ました。 is my first time to Japan and it has a rich history of traditions and 日本に来るのは初めてで、日本は、豊かな文化と伝統、美しい自然に満ちた culture as well as beautiful natural landscapes. 景色があります。

One of the sports which I enjoy is surfing at the beach as well as 私が楽しんだスポーツの一つに、アーチェリーがあります。それと同じくら archery. I also enjoy photography my time in Hokkaido, I hope to いビーチでサーフィンもしました。私は北海道にいる間、写真も楽しみたい capture some of this natural beauty with my camera. と思います。カメラで自然の美しさを撮影できればいいと思います。

I am especially proud to be in Japan during 2006, the Australia-Japan 私は、オーストラリアと日本が友好と協力の30年間をお祝いする年、その「 Year of Exchange, during which our two nations celebrate 30 years of 交流の年」の2006年に日本にいられることを特に誇りに思います。友好の精 friendship and co-operation. It is in this spirit of friendship that I have 神を持って私はむかわ町に来ています。皆さん、これからどうぞよろしくお come to Mukawa. From all of you this thank you very much. 願ひします。

Colin Clarke
コーリン・クラーク

俳句

異常気温ひと月おくれの衣更え
 苦小牧市 金沢栄子

石南花や少子化束ね万国旗
 花岡 日向不二於

太陽を吸いとり青田子育て中
 二宮 毛利絹代

ちりぢりに子達の帰る大夕焼け
 花園 佐藤葵世

緑陰に馬頭観音沈みおり
 福住 武田一男

新緑は神のふところ乳母車
 福住 宮脇木脩

窓の辺の風鈴の音にまどろみぬ
 鷗川俳句会選 敏子

寂しさを誘ふジャズや夏の宵
 聖子

秋めくや瀬音と風を身にかからめ
 寿恵女

白木権寡婦は清楚を貫けり
 孝明

白木権村より知らず共白髪
 貞一

なかま遊くときも青空百日草
 貢

ほべつ俳句会選

平成18年度全国高等学校総合体育大会

女子砲丸投げ

第3位 佐藤あずささん [記録：14m20cm]
 (帯広農業高校3年：穂別)

ほくでんカップバレーボール大会



むかわクィーンチーム優勝!

短歌

初夏の日に父十年の祭ごと親族揃ってお墓参りする
 福住 鈴木瑞穂

鶺鴒もわたしも風雨にさからいて行かねばならぬ必然がある
 文京 梅津博子

日輪の入りゆくところ騒めかせ死者を死なせぬ盆の迎へ火
 美幸 木村福恵

むかわ短歌会選

さんの作品
 力のこもつ
 のある作品



福住
 柳谷亜久理くんの作品
 紙いっぱい元気よく書
 けました。

岡崎宗翠 評



読者のページ

このページは読者の皆さんのページです

皆さんからの声はもちろん、スポーツ、サークル活動の成績や作品などもお待ちしております。

本庁企画課・企画広報係か、支所・地域振興課まで投稿ください。

第7回太平洋ペタンクむかわ大会



第3位

アチーブむかわチーム
宮村敦嗣さん(美幸)
小林恒雄さん(東京都)

おいわけメロンまつり杯第3回フットサル大会



1~2年生 鶴川FC Jr.チーム U-8 優勝!



3~4年生 鶴川FC Jr.チーム U-10 優勝!

穂別

谷間涼太くんの作品

元気のよい横画、見事です。

久保田慶光 評



穂別

高橋清子さんの作品

真面目な書写です。好感が持てます。

久保田慶光 評



松風

伊藤志帆

どっしりと
た見ごたえ
です。

鍋城尚翠 評

BOOKS

Recommended

図書館(室)の今月の本



2006.September

鵜川地区 まなびランド図書館
美幸3丁目3-1四季の館内 ☎0145-42-5057



『受命』
常木蓬生 著
●あらすじ 独裁国家を揺るがすミッションは一人の教師の教えから始まった…。理想と生きる術を取り戻すために民族を超えて繋がれた絆を描く人間ドラマ。



『世間にまなぶ』
加藤秀俊 著
●あらすじ 社会学者が眺める世間にはおもしろい景色がたっぷり。江戸時代の長屋から現代の駅前まで気軽に味わえる歴史雑学の楽しみ。



『立松和平の日本動物紀行』
立松和平 著
●あらすじ 知床・日高山脈から沖縄の島々まで、旅する作家が出会った神々しいほどの森と動物たちをダイナミックにとらえた珠玉のエッセイ。

開館時間
午後1時～8時

休館日
年中無休

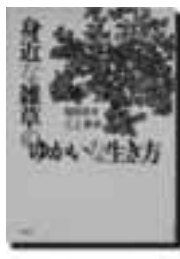
穂別地区 穂別図書館
穂別80-6 ☎0145-45-2396



『かまいたち』
宮部みゆき 著
●あらすじ 町医者 of 娘おようは「かまいたち」と呼ばれる辻斬りの顔を見てしまい…。文字が大きく高齢者にも読みやすい「大活字」の一冊。



『つきみそうがさいた』
松竹いね子 著
●あらすじ 野原へ夕涼みに来たうさぎの父子に、つきみそうが頼んだことは…。穂別の月見草をスケッチして描かれた幼児向け絵本。



『身近な雑草のゆかいな生き方』
稲垣栄洋 著
●あらすじ どうして雑草は逞しいのか？身近な雑草の生態と進化、生き残りのための知恵と工夫を意外なエピソードと細密画で書いた楽しい本。

開館時間
午前9時30分～午後4時30分

休館日
毎週月曜日※休日の場合は翌日
館内清掃日、年末年始

●●●人の動き●●●
7月1日～31日
出生3人 死亡7人
転入27人 転出37人

●人口 10,505人
男性 5,135人
女性 5,370人

●世帯 4,622世帯
※平成18年8月1日現在

MUKAWA TOWN

～編集スタッフから～

● 広報にかかわるようになりカメラを使い始めましたが、写真は難しいですね。カメラの性能に助けられ「それなりの写真」にはなりますが「良い写真」は、ほとんど撮れません。とりあえずは下手な鉄砲方式で頑張りたいと思います。(う)

● 今回の大雨で被害に遭われた方に心からお見舞い申し上げます。鵜川地区で給水業務に携わりましたが、普段何気なく使っている資源の大切さや「ご苦労さん」という温かい一言、何か考えさせられました。(い)